News Release

PeptiDream
各　　位

平成 26 年 10 月 10 日
ペプチドリーム株式会社
http://www.peptidream.com/
（証券コード：4587　東証マザーズ）

特殊環状ペプチドの合成法に係る特許登録に関するお知らせ

ペプチドリーム株式会社（代表取締役社長：窪田規一、本社：東京都目黒区、東証マザーズ）は、当社独自の創薬開発プラットフォームシステム：PDPS（Peptide Discovery Platform System）を構成するコア技術の一つである「環状ペプチド化合物の合成方法」について特許査定を受け、特許登録の手続きが終わりました（特許第5605602号）ので、お知らせいたします。

本特許は、ペプチドを特殊な環状化構造（*）にするための特許です。この特許では、極めて多種多様な特殊環状ペプチドが、PDPSによって容易かつ簡便に合成することが可能であることが示されており、PDPSを中核に据えた当社のビジネスモデルにおいて大変重要な構成要素の一つとなっています。当社は、この技術により、生体内での安定性や構造の安定性を確保することができる特殊ペプチドを容易に創製できるようになりました。

＊ 生体内で壊れやすいペプチドの特徴を改善するために開発された環状化構造です。通常の環状化構造がジスフィルド環状化結合と呼ばれるのに対して、この構造はチオエーテル環状化構造と呼ばれています。

【ペプチドリーム株式会社代表取締役社長窪田規一のコメント】

「当社の特許戦略上重要となる特許が認められたことを大変喜ばしく思っております。現在、世界的に Macrocyclic Peptides として注目を浴びている特殊環状ペプチドの基本構造に関わる特許であり、当社PDPSの特許ポートフォリオがさらに強固なものになったと確信しています。」

【ペプチドリーム株式会社について】

ペプチドリーム株式会社は、「日本発、世界初の新薬を創出し社会に貢献したい」という現社長窪田と現社外取締役菅（東京大学大学院教授）の共通の夢から、平成 18 年 7 月に設立されました。独自の創薬探索システム PDPS(Peptide Discovery Platform System)を用いて、極めて広範囲にわたる特殊ペプチドを多数（数兆種類）合成し、高速な評価を可能にすることで、創薬において重要なヒット化合物の創生、リード化合物の選択、並びにファマコフォアの理解を極めて簡便に、かつ、効率的に行えるようにしました。ペプチドリーム株式会社は、特殊ペプチドを用いた創薬企業の世界的なリーダーとして世界中の病気で苦しんでいる人々に画期的新薬を提供することを使命として、研究開発に取り組んでおります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
ペプチドリーム株式会社　経営管理部　関根
TEL：03-3485-7707